

群馬県立前橋西高等学校 学校評価一覧表② (平成31年度(令和元年度)版)

(様式2)

羅 針 盤		達成度			改善状況のまとめ	学校関係者評価	次年度の課題
評価対象	評価項目	①	②	総合			
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	・習熟度別の履修形態(数学)に、生徒の80%以上が満足している。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・数学の習熟度別授業、英語・体育の少人数制の授業はよい制度であると思う。特に英語の能力は中学校でも二極化しているので継続してほしい。 ・国際科の海外修学旅行における国際理解教育の一層の推進やそれぞれの学校行事の持つ意味を考えさせた上で、充実した実施に努める。 ・学校生活や学校行事等を通して一層の自己有用感を高める工夫・改善を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高い満足度の少人数制の授業は維持していく中で、より生徒の主体的な学びにつながる方を検討していく。 ・国際科の海外修学旅行における国際理解教育の一層の推進やそれぞれの学校行事の持つ意味を考えさせた上で、充実した実施に努める。 ・学校生活や学校行事等を通して一層の自己有用感を高める工夫・改善を行う。
		・少人数制の授業形態(英語・体育)に、生徒の80%以上が満足している。	A	A	A		
		・「特色ある学校行事」に、生徒の80%以上が満足している。	A	A	A		
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	・「授業が分かりやすい」と、生徒の70%以上が答えている。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップアップサポート事業を有効に活用し、授業改善に各教科、学年等で取り組んでいる。 ・大学等への進学希望者を対象に、早朝・放課後課外、土曜課外を計画的に継続して実施し、参加生徒からは好評価であった。 ・定期テスト2週間前からは目標を立て、「学習記録表」を毎日つけ、学習習慣化を図った。 ・1・2年生はオンライン学習サービスを導入、日常的に課題を課し、到達度テストや模擬試験に計画的に取り組んでいる。3年生は、進路希望別に模擬試験や過去問の学習に取り組んだ。 ・GTECを1・2年生全員が受験、漢検、英検は希望者であるが、対策を教科等で実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の家庭学習時間が少ない。課題をもっと出してもらい、家庭で課題をやってくる工夫が必要である。学習時間が少ないことは大学においても課題であるので、進学後も見すえて指導してほしい。 ・社会では人前で表現できる者が少なく、また押しやない者が多い。高校においてこのような能力を育てる学習をしてもらいたい。 ・漢字や英語の資格検定も重要であるが、社会に出てパソコンが不自由なく使えるレベルまで高校で力をつけてほしい。
		・進路実現に向けた学習指導に、生徒の70%以上が満足している。	A	A	A		
		・計画的に学習をしている生徒が70%以上である。	C	C	C		
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	・学習内容の定着を図り、家庭での学習時間は「学年+1」時間以上である。	C	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ・集会や配布物を通じて、生徒指導方針の理解と内容の周知を図り、規範意識の育成を心がけた。 また、生徒の定めた「新前西スマホルール」の周知や講演会などにより、SNS等の利用に関する生徒の意識の啓発に努めた。 ・いじめ対策については、生徒主体の防止活動や未然防止及び早期対応が図れるよう、観察と情報収集を適宜実践した。学校生活アンケート等を適宜実施し、教育相談係・スクールカウンセラーと連携して、情報を共有し職員の共通理解のもとで未然防止に努力した。 ・保護者の理解と協力の下、時間を守ることの大切さを指導するとともに、朝の挨拶運動を継続的に実施し、遅刻防止につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した学校生活を送るためには、生徒自身に明確な進路目標がなければいけないので、早期からの組織的な指導をお願いしたい。 ・生徒にとって学校の魅力を引き出していくために、学校では生徒同士の良好な人間関係作りを支援していく必要がある。 ・SNS等からいじめにつながる要素があるので、家庭・地域と連携して指導をお願いしたい。 ・普段から学校と保護者とコンタクトを取り、生徒の欠席や問題行動等があればすぐに連絡をし、連携を密にする。
		・単位未修得者は、生徒の5%以下である。	A	A	A		
		・漢字検定2級合格者10名以上、英検2級合格者が10名以上である。	C	C	C		
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	・生徒指導に関する校則を、生徒及び保護者の80%以上が理解し、納得した学校生活を送っている。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「新前西スマホルール」について生徒、保護者、地域への周知・徹底を行うとともに、SNSの利用を巡るトラブル、ネット犯罪やネット被害などを防ぐため、外部機関や保護者と連携しながら、効果的な指導を行う。 ・学校生活アンケート結果を分析するとともに、スクールカウンセラーとの情報交換を密にして教育相談体制をさらに充実させる。 ・時間を守るということの大切さを指導するため、保護者との連携・協力をさらに進める。 ・メンタル面で心配な生徒もおり、外部機関とも連携し教育相談活動の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「新前西スマホルール」について生徒、保護者、地域への周知・徹底を行うとともに、SNSの利用を巡るトラブル、ネット犯罪やネット被害などを防ぐため、外部機関や保護者と連携しながら、効果的な指導を行う。 ・学校生活アンケート結果を分析するとともに、スクールカウンセラーとの情報交換を密にして教育相談体制をさらに充実させる。 ・時間を守るということの大切さを指導するため、保護者との連携・協力をさらに進める。 ・メンタル面で心配な生徒もおり、外部機関とも連携し教育相談活動の充実を図る。
		・学校は、いじめの発生防止及び早期発見に向けた取り組みを積極的に行っていると生徒及び保護者の80%が理解し満足している。	B	B	B		
		・部活動に、生徒の60%以上が積極的に取り組み、継続的に活動をしている。	A	B	A		
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	・欠席率、平均遅刻者数について、前年度以下とする。	C	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の理解と協力の下、時間を守ることの大切さを指導するとともに、朝の挨拶運動を継続的に実施し、遅刻防止につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間見通したキャリア教育の充実をしてほしい。特にポートフォリオを充実させたり、オープンキャンパスの参加をさらに促してほしい。 ・キャリア教育については、中学校との連携が必要であり、継続した指導により生徒の意識が高まると思う。 ・生徒が進路を考え選択する際に、これからの社会の変化に対する情報を収集し、生徒に提供する必要がある。
		・健康に留意した規則正しい生活を、80%以上の生徒が送っている。	A	A	A		
		・年間指導計画に沿った指導により、進路意識を確立できた生徒が80%以上である。	B	A	A		
VI 安全管理に努めていますか。	6 計画的な指導を行っていますか。	・幅広い視点から進路選択し、前向きに取り組んでいる生徒が80%以上である。	C	B	C	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の計画に沿って、進路選択に関わる講演会、進路ガイダンス、大学見学、出前授業を実施した。早朝・放課後課外や土曜課外の充実を図った。 ・幅広い進路選択の基礎となる学習習慣の定着を目指して、「学習記録表」を活用し、担任から励まし、二者面談を実施した。 ・進路通信を紙媒体での発行とともにホームページにも掲載し、進路情報の提供を生徒、保護者にタイムリーに行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A総会への出席率が依然として低いと思われる。活動の見直しや学校行事をホームページに掲載し、魅力のアピールをする必要がある。 ・学校行事は減らさず、学校の活性化につなげてもらいたい。 ・学校行事への参加はP T A役員だけでなく、保護者に呼びかけをしてほしい。
		・進路関係配布物(webページを含む)に、目を通して保護者が80%以上いる。	B	B	B		
		・ホームページの充実と更新に努め、年間100,000ページビューを目標とする。	A	A	A		
VII 安全管理に努めていますか。	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	・P T A総会の出席率について、前年比1.0%の増加をはかる。	C	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動や学校行事などのホームページの充実を努めてきた。 ・生徒への保護者宛案内の配布にともない、同じ内容について、G S Nメールで配信するなど保護者への情報提供を図ってきた。 ・P T A役員・学級役員の活動に支えられて、学校行事を円滑に行うことができた。引き続き保護者に協力を仰ぎながらP T A活動を充実させていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動や学校行事の発信をホームページで、時機を失することなく保護者や地域に発信して行く。 ・保護者案内、ホームページ、G S Nメールなどを通じてP T A活動への参加を呼びかけていく。 ・学校関係者評価にあるように、一般の保護者へも学校行事への参加を今後も呼びかけていく。
		・その他各種学校行事(強歩遠足、マラソン大会)についてのPTA役員の参加率は80%以上である。	B	B	B		
		・安全点検が日常的になされており、校内に危険な箇所、危険な物品等について90%以上が改善されている。	B	A	B		
VIII 安全管理に努めていますか。	10 施設設備の安全管理は、十分になされていますか。	・交通安全ルールやマナーを遵守し、交通事故防止について、生徒の80%以上が主体的に取り組んでいる。	A	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートに記述された危険箇所については、昨年より少なくなり、また当該箇所の危険性を速やかに解消するよう努めた。 ・交通安全ルール・マナーの遵守に関しては交通安全教室などを充実させたり、折に触れ自転車事故防止を徹底させる指導を行った。 ・健康講話等は1年生中心に実施されているが、講話や講習会の内容を吟味し、生徒の実態を把握してさらに充実させていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺地域の防犯カメラの設置について、学校からも要望を出したらよい。 ・老朽化した学校施設の危険箇所は、早期に改善してもらいたい。 ・マラソン大会は、地域の活性化につながるが、交通事故には注意してほしい。 ・マナーアップ運動以外にも交通に関わる取組をやってもらいたい。
		・健康安全に関する講話を80%以上の生徒が理解している。	B	B	B		
		・交通安全教室、生徒指導主事講話など、折に触れて、自転車事故防止の指導強化を図る。	A	B	A		
IX 安全管理に努めていますか。	11 生徒の安全指導・安全確保が十分になされていますか。	・交通安全教室、生徒指導主事講話など、折に触れて、自転車事故防止の指導強化を図る。	A	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保健委員、交通委員等の活動により、生徒自らが主体的に健康や安全管理を意識して生活できるように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の点検を重視し、改善が必要な場合には早急に検討、善処していく。また新入生には学校周辺の交通危険箇所マップを配布し、新入生の事故防止に努める。 ・交通安全教室、生徒指導主事講話など、折に触れて、自転車事故防止の指導強化を図る。 ・保健委員、交通委員等の活動により、生徒自らが主体的に健康や安全管理を意識して生活できるように促す。
		・健康安全に関する講話を80%以上の生徒が理解している。	B	B	B		
		・交通安全教室、生徒指導主事講話など、折に触れて、自転車事故防止の指導強化を図る。	A	B	A		